

2020年 月 日

御中

全国労働組合総連合

〇〇労働組合総連合

## 地域住民の暮らしをまもり、地域経済活性化、持続可能な地域づくりをすすめていく課題での懇談のお願い

日々、貴職が、住民の暮らしを守り、地域経済の活性化にご尽力されていることに心から敬意を表します。

さて、日本経済を不況から脱却させ、経済の好循環を実現するには、内需重視の景気対策と賃金の大幅な引き上げが必要であることは、国だけでなく国際的にも共通認識となっています。しかし、政府による金融緩和や経済団体への「賃金引上げ」要請にもかかわらず、賃金改善はすすまず、逆に非正規雇用労働者が 2000 万人に拡大し、低賃金労働者の増加が増加しています。そのうえ、消費税増税や原材料費の高騰による物価上昇で実質賃金が低下し、国民の暮らしはますます貧しくなっています。賃上げが実現しないため、消費支出が減少し、地域経済が疲弊し、消費税の増税分を転嫁できない中小企業は相次いで経営困難に陥っています。一方で大企業の内部留保だけが殖え続け、449 兆円にも達しました。

安倍政権は 2019 年 10 月から消費税の 10%への増税を強行しました。いま求められているのは、消費税の減税であり、社会保障の改悪と負担増、労働条件の改悪をすべて中止し、安心して働き続けられる社会に転換するために賃金を底上げし、国民の懐を温めて個人消費を活性化し、中小企業や地場産業への支援を強化して持続可能な地域循環型経済をめざすことです。

私たちは、地域を基礎に、暮らしをまもる共同を広げ、安倍政権に政策転換を迫り、中小企業支援の強化など地域循環型の経済・社会をつくっていくことが必要と考えており、さまざまな団体の方々と懇談をすすめています。

つきましては、貴団体との懇談の機会を持たせていただきたいと希望し、以下のとおり、要請します。何卒、よろしくお取り計らいください。

### 記

#### 1. 希望する日時

2019年 月 日( )の 時から1時間程度

※この日程で難しい場合は調整させていただきます。

#### 2. 訪問する人数等

当方の役員など〇〇人程度の子定です

責任者：〇〇〇〇〇〇

連絡先：〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

### 3. 懇談の内容

1) 私たちは、地域の活性化のためには、賃金の底上げなど国民の懐をあたため、個人消費を活性化すること、中小企業や地場産業に対する支援を強化して、持続可能な地域循環型の経済・社会の実現を求めています。こうした課題について貴組織が実施されている施策等があれば、お教えください。

参考：地域活性化リーフレット

2) 私たちは、具体的には以下のような各種施策が特に必要と考え、その実現に取り組んでいます。これらについて、貴組織のご意見をいただければ幸いです。また、貴組織で取り組んでいただける項目があれば、どのようなことが可能か、ご意見をお聞かせください。

① 政府・自治体に対して、具体的に希望される支援策・振興策として、どのようなことをお考えでしょうか。ぜひ、お聞かせください。

参考：団体署名「中小企業支援の拡充と最低賃金の改善による経済好循環の実現を求める要請

② 個人消費を活性化し、内需を拡大するには、「法改正をして全国一律最低賃金制を実現し、地域間格差を解消して賃金の底上げを実現し、労働者・国民の人間らしい生活を保障」する必要があること。

参考：個人署名「全国一律最低賃金制の実現を求める法改正署名」

③ 地域経済の活性化に向けて、農林漁業などの具体的な振興策の策定・実施、暮らしと地域の安全・安心をまもる必要があること。「消費税を5%に引き下げ、その財源確保のために法人税減税など大企業優遇税制こそ見直すべき」ということ。

④ 医療や介護など社会保障制度が改悪され、保険料や患者・窓口負担の引き上げが続いていますが、地域医療機関の解体も策動されており、税金の使い方を変え、安全・安心の医療・介護・保育など、社会保障と教育の充実が必要です。貴組織のご意見をお聞かせください。

参考：「基本的人権としての社会保障の再生を」パンフレット

⑤ 労働時間の短縮など人間らしい働くルールを実現し、人手不足を解消するためにも、若者の定着をはじめとする雇用の安定をはかる」必要があると考えています。貴組織のご意見をお聞かせください。

参考：

以 上